

令和元年度 学校関係者評価記入シート

学校法人クラレット学院

認定こども園うみのほし幼稚園

評価実施日：令和2年 7月 9日

関係者評価委員	父母の会(旧役員) 小林知子、楠本純子 評議員 八百由美子
作成者	片岡 実

① 自己評価について(取組・達成状況、今後の課題設定の適切さなど)

総論

教育目標に基づき、子どもたちの年代に合わせた取り組みが実践されている。年代ごとの自己評価は、今後につなぐ意識を持って自己評価している。

教育目標 ①こころのなかに・・・

- ・年長児の「こころのノート」は一日の振り返りができて、友だちとの関わりもよくわかります。子どもと気持ちを共有すること、子どもの成長を感じることができました。今後も子どもの成長につながる取り組みを続けてほしい。
- ・自分だけでなく、友達や家族が病気になった時に、家でも神様にお祈りする姿がみられ、心の中に神様がいる様子がうかがえました。
- ・子どもが先生友達と関わるなかで、感じ、気づき、成長する様子を、子どもを通して保護者もそれに気づくことの大切さを意識して今後も取り組んでほしい。

教育目標 ②わくわくドキドキやってみみたいことみい〜つけた！！

- ・取り組みの状況が、クラス単位だけでなく、学年ごと、全体行事もメールやHPで発信され幼稚園がとても近く感じられた。
- ・アンケートで「運動能力が身につけてきている」と感じている保護者が増えている。今後もやってみみたい取り組みで、運動能力アップにつながる取り組みを継続してほしい。

② その他、園に対するご意見・ご提案等ございましたらお聞かせください

- ・園長先生の子ども一人一人へ優しく声をかけている姿は、幼稚園に見守られていると感じました。また、先生方のあいさつがいつも気持ちよく、幼稚園の雰囲気が明るい。
- ・朝の自由遊びの時間に、人気の遊びは遊びたくても「代わって」と言えない子どももいるので、順番や時間を決めて交代するなど考えてもらえたらと思います。
- ・アンケートの「当園の教育方針と保護者の思いが一致している」「お子様は幼稚園が好きだ」の項目が高いことは評価できる。これからもキリスト教の理念に基づいての教育指導を継続するようお願いしたい。
- ・新型コロナウイルスが流行しはじめ感染対策し、お別れ遠足、卒園式を実施できたことは、年長児の保護者として感謝しています。